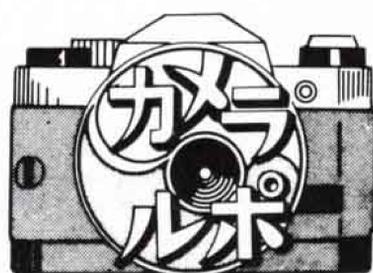


新市20周年記念

# 祝った・踊った・歌った 富士まつり



新市二十周年を祝う「富士まつり」が、七月二十六・二十七日、賑やかに行われました。ことしは横綱千代の富士、大関北勝海チャリティーサイン会やミスかくや姫コンテスト、カラオケ大会も新たに行われ、ミスかくや姫に市内天間の杉山みさきさんが、カラオケ優勝者には市内岩本の宮本美恵子さんがそれぞれ選ばれました。



△夜空を彩る大輪の花火



△千代の富士、北勝海も富士まつりを応援



△現代のミスかくや姫、杉山さん



△会場いっぱい踊り行進

円内 私も踊っちゃった!

1、富士山のように 強く 正しく きまりを守り 平和で安全な社会をつくります



▷土のう積みもあざやかに



△仕上げは俺にまかせろ



▷スピーディーに仕上がりました(川倉工法)

## 水害防止はわれらの手で

台風シーズンを前に、七月二十日浮島工業団地東側の沼川右岸で、市水防団五百人が参加して「水防訓練」が行われました。

訓練は、台風接近による記録的な豪雨で、沼川の水位が急激に上昇し、堤防に亀裂が生じたことを想定して展開されました。

団員は、土のう作りや土のう積みほか、木流し、竹流し、シート張り、それに川倉などの工法にトライし、水防団員の意気込みを示しました。

### 新市二十周年記念

## みどりと花の 市民会議開催

「みどりと花の市民会議」が、七月二十日富士文化センターに大勢の市民が参加して行われました。

参加者は、元環境庁長官の大石武一氏の講演やパネルディスカッションに耳を傾け、まちのみどりについて真剣に考えました。また、花壇と作文コンクールの表彰を行い、優秀者に会場から盛んな拍手が送られました。参加者からのアンケート調査でも富士市のみどりについては、十分であると答えた人は約十パーセントであり、もつとみどりがほしい人が多いことがわかりました。

▽優秀花壇を表彰



▷熱弁をふるった大石講師